令和7年度 看護職員院内研修

目的：専門職者として一人ひとりの患者にとって最善のケアを提供できる

令和7年4月1日

目標：1. 倫理的感性を持ち看護を提供できる 2. 論理的思考に基づいた看護を提供できる 3. 科学的根拠(知識)と観察に基づいて判断し看護技術を提供できる 4. 内省力や教育的な関わりを習得できる

研修科目	対象	目的	目標	日時(予定)	講師(予定)	場所(予定)	
採用時研修	病院の概要と体制 ・看護部の組織と体制 ・勤務時間・勤務時間 ・教育体制 ・社会人の基礎知識	新採用看護職員 74名	佐賀大学医学部附属病院の一員として自覚を持ち、職場へ適応する	佐賀大学医学部附属病院および看護部の概要を知り、組織の一員としての役割を学ぶことができる	4/1(火)	病院長・看護部長 教育専任看護師長 事務職員	看護学科1階講義室
	看護の責務と役割 ・チーム医療 ・日常業務 ・電子カルテ取り扱い ・環境整備・施設設備			・チーム医療におけるコミュニケーションについて考えることができる ・日常業務の中で果たす看護の役割を学ぶことができる ・看護助手の業務と看護職との連携を学ぶことができる ・電子カルテの取り扱いを学ぶことができる ・電気・機械・医療ガス設備の安全な取扱いを学ぶことができる ・防災・消防設備について学ぶことができる	4/3(木)・4/4(水) 4/8(火)	副看護部長 教育専任看護師長 看護情報担当看護師長	4/3医学科講義室3 4/4, 4/8 臨床小講義室3113
	多職種合同研修 ・医療情報のモラル ・感染対策・医療安全 ・職場の安全衛生 ・医療コミュニケーション			・医療情報のモラルについて学ぶことができる ・感染対策の基本を学ぶことができる ・当院の医療安全管理体制を学ぶことができる ・健康管理について学ぶことができる ・社会人として求められる態度、姿勢を学ぶことができる	4/2(水)・4/7(月)	業務担当副看護部長 感染対策担当看護師長 副薬剤部長 医療安全担当看護師長 産業医 福成 有美(アテンド)	4/2医学科講義室3 4/7臨床小講義室3113
ステップⅠ 看護技術	与薬	新採用看護職員 74名	安全で正確な看護技術を実践するための知識・技術を修得する	①投薬に関する指示受けから実施までの手順を学ぶことができる ②薬剤の作用機序、効能・副作用を理解し、正確に投与できる	4/11(金) 午前・午後 2組に分けて	医療安全担当看護師長 教育専任	付帯施設2階カンファレンスルーム
	輸液管理(1)			安全で確実な輸液管理ができる	4/17(木) 18(金) 午前・午後 3組に分けて	教育専任	看護学科3階実習室
	輸液管理(2)			①輸液・シリンジポンプを使用する薬剤を学ぶことができる ②輸液・シリンジポンプの原理と使用方法を学ぶことができる	7/11(金) 午前・午後 2組に分けて	医療安全担当看護師長 副薬剤部長 テルモ	講義実習棟3階 スキルスラボ
	採血			①適切な穿刺部位を学ぶことができる ②安全な手技による採血を実践できる ③採体の適切な取扱い方法を学ぶことができる	5/7(水)8(木)13(火)14(水) 各グループ70分	教育専任	看護研修室
	フィジカルアセスメント			①症状や兆候から看護につなげるアセスメントができる ②フィジカルアセスメントで活用する技術を実践できる	9/12(金) 午前・午後 2組に分けて	集中ケア認定看護師	看護学科3階実習室
	急変時対応Ⅰ			①フィジカルアセスメントを活用して急変の予兆を考える ②急変時の初期行動について学ぶことができる	10/3(金) 午前・午後 2組に分けて	クリティカルケア認定看護師	講義実習棟3階 スキルスラボ
	輸血			①輸血療法について学ぶことができる ②輸血を受ける患者の看護について学ぶことができる	8月~9月	看護部・輸血部	e-learning
	多重課題			①多重課題の対応の基本について学ぶことができる ②自らの多重課題の対応のあり方に気づくことができる	2/6(金) 午前・午後 2組に分けて	教育専任	付帯施設2階カンファレンスルーム
	看護記録			①POSについて学ぶことができる ②看護記録マニュアルに沿った記録方法を学ぶことができる	4/25(金) 午前	教育専任	臨床小講義室3114
	看護倫理Ⅰ			看護職の行動は倫理綱領に基づくものであることを理解し、実践する	11/7(金) 午前・午後 2組に分けて	慢性疾患看護専門看護師	付帯施設2階カンファレンスルーム
事例検討Ⅰ	実践した看護ケアを評価し、実践に活かす	患者の状況やニーズの変化に応じたケアができたか振り返る	12/5(金) 午前・午後 2組に分けて	教育専任・委員	付帯施設2階カンファレンスルーム		
ストレスマネジメント リフレッシュ研修	ストレスマネジメントについて理解し職場への適応につなげる	ストレスとの上手な付き合い方を考え、適切な対処法を身につける	6/13(金) 午前	リエゾン看護専門看護師	体育館		
重症度、医療・看護必要度	重症度・医療・看護必要度の正確な評価と実施するための基本的な知識や方法を習得する	重症度・医療・看護必要度の基礎的な知識・考え方が理解できる	5/2(金)7(土) 午前・午後 1時間 2組に分けて 5月	経営・地域連携担当 副看護部長	付帯施設2階カンファレンスルーム e-learning		
ステップⅡ 看護技術	静脈注射 (末梢静脈留置針)	卒後2年目	安全で正確な看護技術を実践するための知識・技術を修得する	①適切な穿刺部位を学ぶことができる ②静脈注射実施マニュアルの手順に沿って、実践できる(側注を含める)	7/8(火)9(水)15(火)16(水) 各グループ1時間	教育専任 医療安全担当薬剤師	看護研修室
	急変時対応Ⅱ	卒後2年目	①フィジカルアセスメントを活用して急変の予兆を考える ②重症度と緊急度を判断し看護ケアの検討ができる	12/26(金) 午前・午後 2組に分けて	慢性呼吸器疾患看護 認定看護師	付帯施設2階カンファレンスルーム	
	逝去時の看護	卒後4年目	逝去時の看護を理解する	逝去時の患者・家族への対応を学ぶことができる	8月~9月	教育委員	e-learning
	看護倫理Ⅱ-1	卒後2年目	倫理的問題に気づき、実践する	①日常ケアにおける倫理的問題に気づくことができる ②倫理的問題について意見を述べることができる	11/21(金) 午前・午後 2組に分けて	急性・重症患者看護 専門看護師	講義実習棟3階 スキルスラボ
	看護倫理Ⅱ-2	卒後3年目	倫理的問題に気づき、実践する	①事例を通じ倫理的問題を説明できる ②倫理的問題に対する対処方法を検討できる	1/23(金) 午前・午後 2組に分けて	がん看護専門看護師	看護研修室
	事例検討Ⅱ	卒後4年目	実践した看護ケアを評価し、実践に活かす	患者の全体像を捉え、個性を踏まえた看護ケアができたか振り返る	7/18(金) 午前・午後 2組に分けて	教育委員	看護研修室
	看護研究Ⅰ	卒後4年目	看護研究を実践に活かす	①看護研究の意義を述べる ②研究のプロセスを理解することができる ③文献検索やクリティックの方法を述べる ④フリーペーパーの役割を述べる	1/16(金) 午前	がん看護専門看護師	看護研修室
	新人指導(1)	はじめてプリセプターを担う者、希望者	プリセプターの役割と機能を理解し、プリセプティを支援する	②新人看護師の特性を述べる ③コミュニケーション方法(リフレクション、アサーティブコミュニケーション)を述べる	5/16(金) 午前・午後 2組に分けて	教育専任	看護研修室
	新人指導(2)	希望者	プリセプターとしての実践を評価し課題を明確にできる		12/12(金) 午前・午後 2組に分けて	教育専任	
	看護教育1	卒後2年目、希望者	教育的関わりを習得する	①学びの支援について理解できる ②効果的な教育技法を理解できる	2/27(金) 午前・午後	看護部長	付帯施設2階カンファレンスルーム
ステップⅢ 看護過程	臨床推論	ラダーⅡ取得者 ラダーⅢ・Ⅳ取得者 ラダーⅢを 目指す者	臨床推論を実践に活かす	①臨床推論のプロセスを述べる ②臨床推論の活用(看護実践、スタッフ指導)を述べる	11/28(金) 午前	特定行為研修修了者 認定看護師	看護研修室
	看護研究Ⅱ	ラダーⅡ取得者 ラダーⅢを 目指す者	看護研究を実践に活かす	①看護研究の意義を述べる ②研究のプロセスを理解することができる ③研究テーマの絞り込みができる ④看護研究計画書を立案できる	5/30(金) 午前	がん看護専門看護師	看護研修室
	看護倫理Ⅲ	ラダーⅡ取得者 ラダーⅢを 目指す者	倫理的問題に気づき実践する	倫理的問題に対して看護チームとともに対処方法を検討できる	10/10(金) 午前	がん看護専門看護師	看護研修室
	論理的思考	ラダーⅡ取得者 ラダーⅢを 目指す者	論理的思考法を実践に活かす	①論理的な思考法を述べる ②論理的思考法を用いて実践を検討できる	7/25(金) 午前	看護学科 統合基礎看護学講座 坂本貴子	看護研修室
	事例検討Ⅲ	ラダーⅡ取得者 ラダーⅢを 目指す者	医療チームの一員として実践した看護ケアの妥当性を評価し、実践に活かす	潜在している問題を明確にし、医療チームの一員として協働し、個性を踏まえた看護過程が展開できたか、リフレクションする	9/5(金) 午前	教育専任・委員	看護研修室
	臨床実習指導(1)	役割に ある者	効果的な実習指導を行うための体制を整備する	臨床実習指導者の役割を述べる	5/9(金) 午前	看護学科 統合基礎看護学講座 坂本貴子	看護研修室
	臨床実習指導(2)	役割に ある者	臨床実習指導者としての実践を評価し、課題を明確にできる	臨床実習指導者としての実践を評価し、課題を明確にできる	2/20(金) 午前	坂本貴子	
	新人教育担当者(1)	役割に ある者	新人看護師とプリセプターを支援するための体制を整備する	①新人教育担当者の役割と新人教育支援体制を述べる ②教育的関わりや積極的支援の必要性を説明できる	5/23(金) 午前	教育専任	看護研修室
	新人教育担当者(2)	役割に ある者	新人看護師とプリセプターを支援するための体制を整備する	①教育的な関わり方(コーチング・リフレクション)を述べる ②新人教育担当者としての実践を評価し、課題を明確にできる	9/26(金) 午前	教育専任	看護研修室
	新人教育担当者(3)	役割に ある者	新人看護師とプリセプターを支援するための体制を整備する	新人教育担当者としての実践を共有し課題を明確にできる	2/13(金) 午前	教育専任	
看護教育2	ラダーⅡ取得者 ラダーⅢを 目指す者	教育的関わりを習得する	①学びの支援について説明できる ②活用できる技法について述べる	6/27(金) 午前	看護部長	看護研修室	
ステップⅣ 看護管理	医療安全	ラダーⅡ取得者 ラダーⅢを 目指す者	リスクマネジメントと事故防止行動を理解する	①日々の看護実践に潜むリスクについて述べる ②事象の根本原因を分析できる	10/24(金) 午前	医療安全管理担当 看護師長	看護研修室
	事例検討Ⅳ	ラダーⅢ 取得者以上の者	実践した看護ケアの妥当性をケアマネジメントの視点で評価し、実践に活かす	①継続的視点を持った看護過程が展開できたか、リフレクションする ②患者・家族の自己決定に向けて看護ケアを行うことができたか、リフレクションする	10/17(金) 午前	教育専任	看護研修室
	看護倫理Ⅳ(1)	ラダーⅢ・Ⅳ 取得者 (副看護師長も 可)	倫理的問題に気づき、実践する	倫理的問題の解決方法について理解できる	6/6(金) 午前	慢性疾患看護専門看護師	付帯施設2階カンファレンスルーム
	看護倫理Ⅳ(2)	ラダーⅢ・Ⅳ 取得者	倫理的問題に気づき、実践する	倫理的問題の解決のための多職種と検討できる	1/9(金) 午前		
	リーダーシップ(1)	ラダーⅢ・Ⅳ 取得者	医療チームの一員として、リーダーシップを発揮する	①リーダーシップについて説明できる ②自らのリーダーシップのあり方に気づくことができる	7/4(金) 午前	看護部長	看護研修室
	リーダーシップ(2)	ラダーⅢ・Ⅳ 取得者	医療チームの一員として、リーダーシップを発揮する	リーダーシップを発揮した実践を共有し、課題を明確にできる	12/19(金) 午前		
	部署における 質改善実践報告会	看護師長 副看護師長	看護管理者としての論理的思考力を高め、PDCAサイクルを活用したケアの質の改善・向上を図る	実践報告をとおして、ケアの質の改善における成果を共有することができる	3月		オンデマンド
	講演 (仮)災害の看護	全職員	災害における看護師の役割を理解し実践する	①災害における看護師の役割を理解できる ②平時からの被害の抑止・軽減できる対策を述べる ③災害時の自身の行動を具体的にイメージできる	10/31(金) 17:15~18:15	災害看護専門看護師	Web配信 (LIVE・ オンデマンド)
	看護研究発表会	全職員	専門職人としての研究的視点を養う	看護研究の発表をとおして成果を共有することができる	1/30(金)		Web配信 (オンデマンド)
	看護実践報告会	全職員	専門職人としての自己研鑽に努め能力の維持向上を図る	部署や個人の取り組んだ看護実践の成果を共有することができる	17:15~18:30		
抗がん薬の投与管理	化学療法 従事者	安全で正確な看護技術を実践するための知識・技術を修得する	化学療法における安全な投与管理を理解できる	8/1(金) 午前	がん化学療法認定看護師	看護研修室	
中途採用者・復帰者研修	中途採用者・ 復帰者	佐賀大学医学部附属病院の一員として自覚を持ち、職場へ適応する	佐賀大学医学部附属病院の概要および業務内容を理解できる	随時実施	教育専任	看護研修室	
看護助手研修	看護助手	看護助手として必要な知識・技術・態度を身につけて安全に業務を遂行する	①看護助手業務の役割を理解できる ②看護助手業務内容を知り実施できる	①6/17(火)②9/19(金) ③1/27(火) 午前午後2時間ずつ3組に分けて	教育委員 業務改善委員会	看護研修室	